

## 入間市教育委員会における人権教育

### <人権教育の施策体系>

心豊かな社会形成の基本となる人権の尊重をはじめ、平和の尊さを認識し、大切にしていくための総合的・体系的な教育活動、人権教育に係る学習機会の充実に向けた取組を推進します。

### <人権教育の推進目標>

入間市では、基本的人権の尊重という普遍的な視点から、総合的・体系的な教育活動の推進、人権教育に係る学習機会の充実などに取り組み、人種・信条・性別・社会的身分・門地（家柄）・年齢・障害の有無等による差別のない、市民一人ひとりがお互いの人権を尊重する社会を目指します。

### 入間市教育委員会における人権教育

#### 入間市教育委員会

#### ◎学校教育における人権教育

- 小・中学校における人権教育の推進
- 管理職及び一般教職員対象の研修会の充実
- 入間市人権教育推進委員会による小・中学校で活用できる指導資料の作成
- 「人権標語」「人権作文」の募集・出品

#### ◎社会教育における人権教育

- 人権問題講演会開催
- 人権啓発講座等、人権意識を高める学習機会の提供
- 小・中学校PTAにおける人権教育推進事業の実施
- 公民館における人権への意識を高める学習機会の実施
- 夏休み人権映画会の開催
- 視聴覚教材の購入と貸出
- 啓発用品の作製と活用
- 人権教育実践報告書の作成

#### ◎人権教育推進協議会

- 広報紙「人権いるま」の発行

<主な取組>

1 人権問題講演会

「市民一人ひとりが、人権問題についての正しい理解と認識を深め、人と人とのふれあいの中で、差別のない明るい社会づくりを図るとともに、人権教育の啓発に一層の推進を期する」ことを趣旨として講演会を開催しています。女性、子ども、高齢者、障害のある人、同和問題、性的少数者など様々な人権課題をテーマに実施しています。令和6年度は、人権推進課の「平和を考える講演会」の共催として実施しました。

<令和6年度のテーマ・講師>

テーマ	内 容	講 師	参加者
平和を 考える	小学生の頃、広島で実際に原爆を体験した方による講演	中島 寿々江 氏	53名

2 人権啓発講座（公民館と社会教育課の共催事業）

12月の人権週間を中心に、広く市民に人権問題への正しい理解と認識を深めるとともに、人権問題を直感的にとらえる感性や日常生活において、人権への配慮がその態度や行動に現れるような人権感覚を培う学習の機会を提供することを目的に、「同和問題」の講座を含めて、5つの公民館で様々な人権課題解決に関する事業に取り組んでいます。

<令和6年度の講座>

回	テーマ/会場	演題・内容・講師	参加者
1	災害と人権 西武地区センター (西武公民館)	災害時における人権問題への配慮 看護師、災害看護学会会員、まちの先生 米川 好子 氏	12名
2	犯罪被害者の人権 藤沢地区センター (藤沢公民館)	犯罪被害者支援とは何か ～犯罪被害者の置かれている現状の深刻さについて考える～ 公益社団法人 埼玉犯罪被害者援助センター 犯罪被害相談員 小松原 佑佳梨 氏 清水 はるみ 氏	14名
3	同和問題 黒須地区センター (黒須公民館)	暮らしの中の人権 埼玉県県民生活部人権・男女共同参画課 人権・同和問題啓発講師 持田 倫武 氏	16名
4	性的マイノリティ 金子地区センター (金子公民館)	「ふつう」ってなんだろう？ ～性的マイノリティから考える人権～ 前入間市議会議員 細田 智也 氏	20名
5	ケアラー 宮寺・二本木地区センター (宮寺公民館)	ケアラーって何？ 株式会社クリアソ 代表取締役 東京福祉専門学校講師、まちの先生 吉田 澄枝 氏	11名

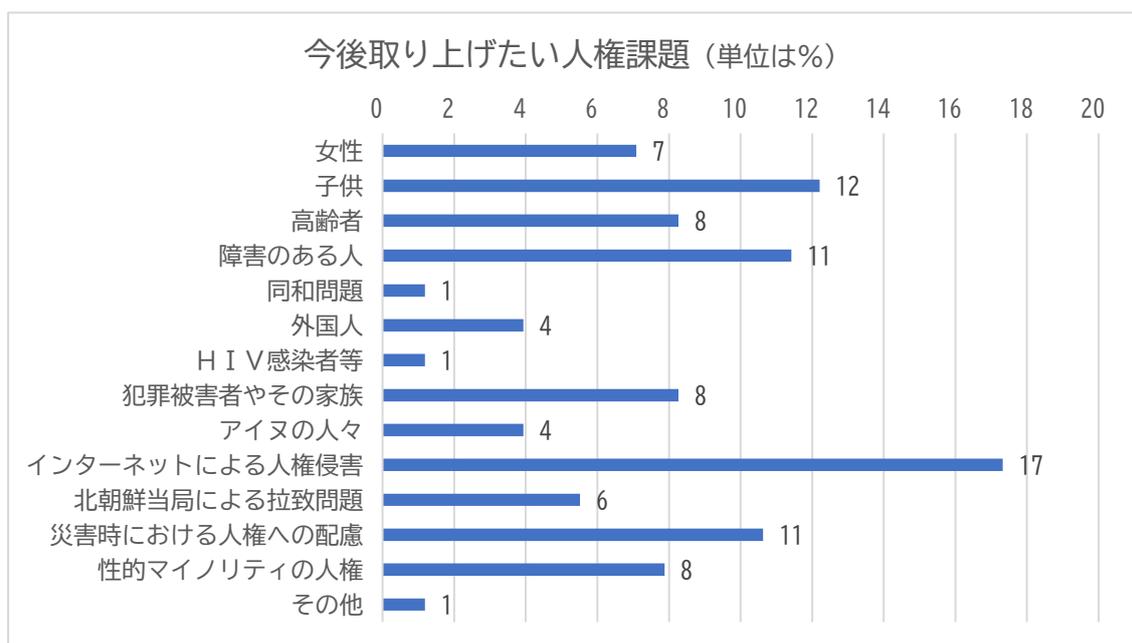
### 3 夏休み人権映画会

人権映画を通じて広く市民に人権問題への正しい理解と認識を深めるとともに、夏休み期間の小学生・中学生が人権問題について学び、人権感覚を培う機会を提供する場として、「夏休み人権映画会」を実施しました。

<令和6年度の映画会>

回	日時・会場	テーマ	タイトル	参加者
1	8月18日(日) 扇町屋公民館	障害者の人権 日常の人権	「盲導犬クィールの一生」 「桃香の自由帳」	25名
2	8月20日(火) 東町公民館	日常の人権 ヤングケアラー	「むしむし村の仲間たち みんないいところあるんだよ」 「夕焼け ～ケアラー 誰もが人権 尊重される社会を～」	10名
3	8月22日(木) 東藤沢公民館	日常の人権 日常の人権	「おはよう！ごみありませんか？」 「わっかカフェへようこそ ～ココロまじわるヨリドコロ～」	14名

### 4 人権啓発講座・夏休み人権映画会アンケートから



### 5 小・中学校PTAにおける人権教育推進事業

小・中学校PTAを「人権教育推進事業」「同和問題」の2つに指定し、人権教育に取り組んでいます。また年度ごとに指定PTAを変え、市内全体の人権意識の高揚を図っています。

#### (1) 人権教育事業指定PTA

毎年2校のPTAを指定して、家庭教育学級の講座を人権教育に関する講座として、同和問題をはじめとする人権課題解決に向け取り組んでいます。

## (2) 同和問題指定PTA

毎年3校のPTAを委嘱して、家庭教育学級の講座のうち1講座を人権教育のうち同和問題に関する講座を開設し、同和問題の解決に向けて取り組んでいます。社会教育課・公民館事業の人権啓発講座に参加しているPTAもあります。

## 6 人権啓発事業

### (1) 人権啓発DVDの貸出

入間市公式ホームページでDVDの内容を紹介し、団体・個人に貸し出しています。また、小学校・中学校には、テーマごとに5～6本ずつまとめたDVDを、約2ヵ月間隔で回覧しています。今年度の貸出本数は延べ62本、視聴人数は延べ2996人です。(令和7年2月末現在)

さらに、社会教育課では、人権推進課と連携し、毎年新規DVDの購入計画を立てています。

<令和6年度の購入DVD>

テーマ	タイトル	時間
障害者の人権	障害のある人の気持ち 私たちの一歩	18分
ハラスメント部落差別外国人等	心をつなぐ、はじめの一歩	26分

### (2) 人権啓発用品の作製、配布

社会教育課では学校教育課と協力し、人権標語を募集し、優秀な作品を載せたティッシュ、マスク、絆創膏などの啓発用品を作製し、各種講演会、講座などで配布しています。



(上：絆創膏 下：マスク)

### (3) 人権作文

#### ①埼玉県人権作文コンテスト

埼玉県教育委員会主催の人権作文コンテストに、入間市から小学校4995編、中学校2517編の応募があり、下記の作品が表彰されました。

[入選]「車いす体験から学んだこと」(高倉小5年)

#### ②全国中学生人権作文コンテスト埼玉県大会

さいたま地方法務局・埼玉県人権擁護委員連合会共催の人権作文コンテストに、入間市から2863編の応募があり、下記の3作品が表彰されました。

[最優秀賞]「ここは日本だから」(金子中3年)

[優秀賞] 「横並びの人権」(豊岡中1年)

[奨励賞] 「私のお父さん」(西武中1年)

#### ③全国中学生人権作文コンテスト中央大会

法務省及び全国人権擁護委員連合会主催の中央大会に、全国から93編の応募があり、下記の作品が表彰されました。

[法務省人権擁護局長賞]「ここは日本だから」(金子中3年)

#### (4) 人権標語コンクール

令和6年度の入間郡市同和対策協議会・入間地区人権教育推進協議会共催の人権標語コンクールに、入間市から小学校5年生の部に1055編、中学校1年生の部に969編の応募がありました。そのうち、下記の3作品が表彰されました。

[優秀作品] ・やさしさは あいてをたすける いのちづな (狭山小5年)

[入選作品] ・あいさつは みんな笑顔に するまほう (藤沢北小5年)

・やさしさの 数だけみんなに 花がさく (豊岡小5年)

#### 7 人権教育実践報告書の作成

学校、PTA及び公民館における人権教育実践の報告を通じて、市民の人権意識の高揚を図ることを趣旨として、毎年度末に報告書を作成しています。

本年度は、野田中学校、藤沢小学校PTA、東町小学校PTA、黒須公民館を中心とした5つの公民館の実践事例を掲載しています。

#### 8 入間市人権教育推進協議会

入間市人権教育推進協議会は、人権教育の円滑な推進を図り、明るい地域づくりに寄与するため、入間市人権教育推進協議会規則に基づいて設置されています。

委員は15人以内で組織され、小・中・高校の校長、知識経験者などの中から教育委員会が委嘱しています。年3回協議会を開いて、令和4年度からは「入間市人権教育推進協議会広報紙 人権いるま」を発行しています。専門部会として、同和教育部会も開催しています。

##### 【人権いるまの内容】

- 人権標語紹介
- 人権作文紹介
- 人権教育事業参加レポート
- 外国人の人権 ～やさしい日本語～
- トピック

「学校の制服から考える人権」

- 人権啓発DVD紹介

※「人権いるま」のくわしい内容については、入間市の公式ホームページをご覧ください。

